



『松印御道具江戸控帳』

著者	宮武 慶之
雑誌名	文化情報学
巻	16
号	1-2
ページ	112-89
発行年	2021-03-31
権利	同志社大学文化情報学会
URL	http://doi.org/10.14988/00028219

『松印御道具江戸控帳』

宮 武 慶 之

松平伊賀守は多くの美術品を所蔵したことも著名である一方で、その所蔵品の全貌については明らかにされていない。また『寛政重修諸家譜』では多くの拝領品があったとされるが、その全貌については上田市立博物館が所蔵する『松印御道具江戸控帳』から知れるため本稿で紹介する。

解 題

上田藩主松平伊賀守家は歴代のうち老中や所司代を輩出した家柄であり、初代藩主忠周（一六六一―一七二八）が多くの拝領品があったことに加え、三代藩主忠順（一七二六―一七八三）が川上不白（一七一九―一八〇七）の門人であったことから多くの茶の湯道具を収集したことで知られる。

筆者は『和比（第十二号）』で現在、国宝に指定され東京国立博物館に所蔵される片輪車蒔絵螺鈿手箱と、千家中興名物で藤田美術館に所蔵される千歳蒔絵硯箱は享保六年に忠周が所司代在任中に関東に下向し帰洛に際して徳川吉宗（一六八四―一七五二）から内々に下賜されたことを明らかにした^①。特に忠周については『寛政重修諸家譜』でも宮廷や宮

家からの拝領品が多いことが述べられている。

ところで現在、上田市立博物館が所蔵する伊賀守家に関する資料のうち蔵帳に相当する資料が数件確認でき、いずれも家臣による筆録である。そのうち本稿では伊賀守家で所蔵された宸翰を中心とした掛物の蔵帳である『松印御道具江戸控帳』に着目する。

同書の表題に江戸控帳とあるように上田、江戸で各々一冊があったことが知れる。清帳の存在について同書の記述では

清帳 一冊 安永三年願名前二印形仕

御手元へ上ル

とあり、安永三年（一七七四）に藩主に献上されたことが知れる。この

当時の藩主は忠順である。『松印御道具江戸控帳』に先立ってやはり古い蔵帳の存在は古帳として存在したようである。しかしながら古帳に相当する蔵帳は現時点で確認できていない。また本書の奥書には「安永二癸巳年六月政」とあるため、この当時に整理分類の必要が生じたために作成された蔵帳と位置付けられる。

本蔵帳は奥書に家臣のうち飯塚権左衛門（一六七八―一八三九）の名が確認できる。不白は利休遠忌の茶会として開催した天明二年（二七八二）九月十五日の茶会では客に松平忠順、飯塚権左衛門、岸本宗宣（生没年不詳）の三名が招かれており、その交流のあったことが知れる⁽²⁾。このように忠順の茶の湯に係り人物による蔵帳整備の実態が明確となる。

同書に所載される作品では拝領した掛物のうち宸翰や書画が含まれるほか、僅かながら硯箱、茶碗などの記載が確認できる。そしてこれらの作品は二つの長持すなわち壺番御長持、貳番御長持で保管された。

同書で注目されるのは作品内容（巻首）、寸法、表具裂地、軸、外題についての詳細な記述が確認できる点である。ただし全てが表装されてはおらずいくつかは未表装の作品も含まれる。表装された作品の一例として「おほる川」懐紙（作品番号3）については大正八年（一九一九）六月三十日に東京美術倶楽部で開催された旧信州上田藩主松平家の売立目録『旧松平伊賀守御藏品入札』に所載され、蔵帳の記述と寸法、表具裂地も共通していることが確認できる。

総じて拝領した宸翰が中心となるが、ここでは注目すべき次の二点に着目する。

一点目は茶碗である。宝永五年（一七〇八）二月二十一日、忠周の屋

敷に徳川綱吉（一六四六―一七〇九）の御成があった。このときに拝領したのが現在、根津美術館が所蔵する唐物文琳茶入銘「白玉」である。御成に際して綱吉への呈茶に使用された葵御紋付御室焼御茶碗（作品番号84）のほか、もう一件の御室焼御茶碗（作品番号85）については次のような記述がある。

右大納言様 家治公

寶曆九巳卯正月

大福を 召上候御器之

すなわち徳川家治（一七三七―一七八六）が宝曆九年（一七五九）正月の大福茶を喫した茶碗であることが知れる。このような茶碗の所蔵も確認される。

二点目は徳川吉宗筆「架鷹画」（作品番号27）である。同書中、本画について紙片1が付属しており次のような記述がある。

安永二癸巳年五月

従御手元御下ケ被遊

御封之従入置候可申旨

被 仰式別入置申候

安永二年の時点で御手元すなわち、忠順自身が保管したことを意味する。さらに紙片2では次のような記述がある。

有徳院様御筆

架鷹御画 一幅

上下――

――

――

――

右之通御自筆二而

御下書ニ候御仕候得共

外認候振ニ認可事候

奉伺候

右之通相知不申候

御封也

従入置申候ニ付上候

書入可申候

堅共 横共 彩色共

墨画共 絹地共 紙地共

鑲イカミ

これは藩で保管することが決定してよりの調書の下書きと目される資料である。記載すべき点を書き入れていることが知れる。すなわち奥書にある人物の職掌としては道具の保管とその形状などを詳しく記録することであった。

手元で保管した点に着目するとき伊勢物語、青貝御卓、大井河御硯箱（作品番号37、38、39）の三件については禁裏より拝領した品であるが、

紙片4が付属し次のような記述がある。

右三品不拝見候ニ付外御願ニ相成候と

相伺候處外願ニ不相成

御手元ニ有候え共

仰出ニ付此処ニ記ス

尤古帳ニ記有候也

上書寸法其外可改記

これら三件について家臣は実見しておらず、藩主自身の手元にあったことが知れる。ここに忠順の美術品の嗜好があったことがわかる。

総じて忠周の頃に拝領した作品を含め忠順に至るまでの時期のコレクションと判断され、同家が所蔵した作品の一部分ではあるが確認できることが本資料の価値といえる。

なお今後の課題として冬木屋上田家の道具を多く入手した同家のコレクション形成をさらに明確にする必要がある。

謝 辞

本稿執筆にご協力いただきました上田市立博物館、東京文化財研究所に深謝申し上げます。

付 記

本研究は鹿島美術財団二〇二〇年度・美術に関する調査研究の助成「江戸の材木商・冬木家の美術品移動に関する総合的研究」による。

〔翻刻〕

凡例

- ・上田市立博物館が所蔵する『松印御道具江戸控帳』を翻刻する。なお原文では扣帳とあるが書名を控帳とした。
- ・翻刻は原文に従った。
- ・作品の記載順に番号を付した。
- ・明らかな誤記載についてはルビを付した。
- ・本書に挟まれる紙片を1から5とし、本文中に翻刻した。

松印御道具江戸扣帳

預御側役

- 清帳 一冊 安永三年願名前二印形仕
御手元へ上ル
- 扣帳 上田二一冊 江戸二一冊

壺番御長持

桐春慶塗銅金物棒通鉄

1

法皇様ヨリ御拝領

- 一 横物紙地御掛物 竪四尺式寸八分 一幅
横式尺三寸七分

法皇様宸筆和歌

龍田川

御名印無之

- 上下 茶地寿字寶尺紹金
- 中 紺地桜花唐草金襴
一文字 白地菊花金襴
- 風帯
- 軸 唐木
- 箱 白桐銀鑲茶紐付
内萌黄縮緬服紗包

2

法皇様ヨリ御拝領

- 一 横物紙地御掛物 竪四尺九寸壹分 一幅
横式尺八寸九分

法皇様宸筆和歌

題 詠寄巖祝言

哥 あまつ袖

御名印無之

上下 空色石畳寿字地紋

フウツ与
地合不分明
上書可記

中 茶地唐花飛金毛留

一文字 白地菊金襴

風帯

軸 象牙

箱 白桐銀鑲紫紐付

内浅黄羽二重服紗包

一 公家衆右同題懷紙六拾枚添

上箱 桐春慶塗銅錠前附

3

林丘寺宮様ヨリ被進

一 横物紙地御掛物 縦三尺七寸式分

一幅

横式尺壹寸五分

法皇様宸筆和哥

おほる川

御名印無之

上下 茶地蝶蜻蛉唐花緞子

中 白茶團扇秋野飛金毛留

風帶 右同

一文字 無之小縁紺地唐草金襴

軸 た加屋さん

箱 白桐煮黒メ鑲萌黄紐附

内黄茶服紗包

上箱 桐春慶塗銅錠前付

4

一 横物紙地御掛物 縦五尺六分

一幅

横四尺壹寸三分

後奈良院宸筆假名文

古筆了音極札有

まことに改り候一

上下 茶地雲龍銀襴

中 白茶地桐唐草金襴

一文字 紺地菊唐草金襴

風帶

軸 象牙

箱 桐春慶塗萌黄紐附銀鑲色附

5

一 横物紙地御掛物 縦四尺式寸九分

一幅

横式尺壹寸壹分

法皇様宸筆和哥

題 恨戀

哥 うらみてよ

御名印無之

上下 白茶地梅花唐草緞子

中 青茶牡丹唐草金襴

一文字 白茶地牡丹唐草金襴

風帶

軸 象牙

箱 白桐銅錠前付

内浅黄羽二重服紗包

6

一 横物紙地御掛物 縦三尺五寸式分

一幅

横式尺式寸八分

後陽成院宸筆 古筆了眠極札有

慮橋詩歌

御名印無之

上下 浅黄シケ

中 茶地菱雲形緞子

一文字 萌黄地唐花金襴

風帯

軸 紫檀

箱 白桐革紐付鑲無 上書ニ古筆了眠

外題トアリ

7

禁裏様ヨリ御拝領

一 横物紙地御掛物 堅四尺六寸四分 一幅

横式尺八寸

東山院宸筆和歌

題 詠毎日有春

哥 乃とけさは

御名印無之

上下 浅黄地雲形緞子

中 白地亀甲地紋七寶唐草金襴

一文字 古げ茶菊金襴

風帯

軸 た加屋さん

箱 白桐金めつき鑲紫紐付

内萌黄縮緬服紗包

上箱 桐春慶塗銅錠前付

8

法皇様ヨリ御拝領

一 横物紙地御掛物 堅三尺九寸八分 一幅

横式尺壹寸五分

後水尾院宸筆和歌

題 竹不改色

哥 これを世の

御名印無之

上下 紺地雲龍鳳唐草緞子

中 白地寶尽金襴

一文字 茶地菊桐唐草金襴

風帯

軸 象牙

箱 白桐煮黒メ鑲黒紐付

内浅黄縮緬服紗包

9

一 横物紙地御懸物 堅四尺七分 一幅

横三尺六分

後醍醐天皇宸筆御文 古筆了音極札有

代金五枚別紙書付有

定實卿間叟

上下 浅黄地菊牡丹唐草緞子

中 茶地龍金襴

一文字 白地花菱紹金

風帯
軸 象牙
箱 白桐革紐附鑲無
一 10 横物紙地御掛物 堅四尺壹寸三分 一幅

横三尺四寸三分
後陽成院宸筆和哥 古筆了音
極札有
菽乃露 前書おはします
てん乃一

御名印無之
上下 紺地唐花緞子
中 古げ茶雲形銀襷
一文字 萌黄地寶尽金襷
風帯
軸 唐木
箱 白桐革紐付鑲無
内浅黄羽二重服紗包
一 11 堅物紙地御掛物 堅五尺八分 一幅
横壹尺四寸七分

後西院宸筆
天神名号
御名印無之

上下 并左右共白地飛金雲形毛留
中 茶地唐花唐草金襷
一文字 萌黄地亀甲梅鉢金襷
風帯
軸 金めつき梅花唐草毛彫
箱 白桐浅黄紐付鑲無
内 浅黄羽二重服紗包
一 12 堅物絹地御掛物 堅七尺三寸七分 一幅
横式尺三寸三分

輪王寺一品入道親王御筆
瀧見観音画 薄彩色
御名印無之
上下 白地桐唐草緞金
中 空色菊花金襷
一文字 紺地寶尽金襷
風帯
軸 象牙
箱 白桐銀鑲紫紐附
内浅黄羽二重服紗包
一 13 横物絹地御掛物 堅四尺七分 一幅
横三尺壹寸九分

日光御門主公寛法親王御筆

山水 墨画

御名印有之

上下 紺地菊唐草緞子

中 萌黄地雲形紹金

一文字 茶地唐草金襴

風帯

軸 象牙

箱 白桐鑲金色付萌黄紐付

内 浅黄羽二重服紗包

14

一 豎物絹地御掛物 豎五尺七寸三分

横卷尺七寸

一幅

日光御門主公寛法親王御筆

達磨 墨画

御名印有之

上下 萌黄雲形紹金

中 古げ茶桐唐草金襴

一文字 白地菊金襴

風帯

軸 象牙

箱 白桐鑲金色付萌黄紐付

内 浅黄羽二重服紗包

15

一 横物紙地御掛物 豎四尺式分

一幅

横式尺式寸四分

日光御門主公寛法親王御筆

山水 墨画

御名印有之

上下 茶地唐花緞子

中 古げ茶菊花金襴

一文字 白地牡丹唐草金襴

風帯

軸 象牙

箱 白桐銀色付鑲紫紐付

内 浅黄羽二重服紗包

16

一 横物絹地御掛物 豎四尺七分

横式尺四寸

一幅

獅子吼院宮御筆

山水画 薄彩色

御名無之御印有之

上下 濃浅黄稻妻地紋二橋紋緞子

中 茶地鶴丸唐草金襴

風帯 右同

一文字 無之

軸 象牙

箱 白桐煮黒メ鑲萌黄紐付

内 浅黄羽二重服紗包

17 横物絹地御掛物 堅四尺式寸七分 一幅

横式尺壹寸三分

妙法院宮堯恕法親王御筆

牡丹画 彩色

御印有之

上下 茶地稻妻丸雲形緞子

中 紺地唐草飛金緞子

一文字 茶地唐草金襴

風帯

軸 象牙

箱 白檜煮黒メ鑲萌黄紐付

内 浅黄羽二重服紗包

18

一 豎物絹地御掛物 堅五尺式寸八分 一幅

横式尺六寸五分

妙法院宮堯恕親王御筆

菊画 彩色

讚哥仙人乃

御印有之

上下 浅黄シケ

中 紺地葵唐草緞子

一文字 茶地櫻花唐草金襴

風帯

19 箱 軸 象牙 白檜木綿真田打紐付鑲無

19

普明院宮様ヨリ被進

一 豎物絹地御掛物 堅五尺五寸六分 一幅

横式尺七寸八分

普明院宮御筆

瀧見観音 墨画

御名印有之

上下 紺地菊桐牡丹鳳凰緞子

中 青茶地雲形金襴

一文字 白地石畳金襴

風帯

軸 象牙

箱 白檜煮黒メ鑲萌黄紐付

20

一 横物紙地御掛物 堅四尺四分 一幅

横式尺壹寸四分

普明院宮御筆和哥

幾千代そ

御名有御印無

上下 薄花色紋唐草緞子

中 茶地寿字間二稻妻亀甲形紹金

一文字 藤色菊花金襴

風帶

軸 唐木

箱 白桐銀鑲淺黃紐付

内 淺黃羽二重服紗包

上箱 白檜銀色付鑲萌黃紐付

21

一 豎物紙地御掛物 豎七尺六寸八分 一幅

横式尺六寸九分

普明院宮御筆

忠信 大文字

御印有之

上下 花色七寶鱗形緞子

中 萌黃地寶尽紹金

一文字 茶地鶴菱金襴

風帶

軸 象牙

箱 白桐赤銅鑲萌黃紐付

内 淺黃羽二重服紗包

22

常憲院様ヨリ御拝領

一 横物紙地御掛物 豎五尺九寸五分 一幅

横四尺四寸

常憲院様御筆

思無邪 文字

御名乗御印有之

上下 黃地唐花金襴

中 紺地葵御紋寿字唐草金襴

一文字 白地葵御紋唐草金襴

風帶

軸 唐木

箱 白桐銀鑲紫紐付

内 萌黃縮緬服紗包

上箱 淺黃絹張折掛包絹紐付

23

常憲院様ヨリ御拝領

一 豎物紙地御掛物 豎四尺六寸四分 一幅

横壹尺六寸五分

常憲院様御筆

野駒 墨画

御名乗御印有之

上下 茶地寶尽金襴

中 紺地葵御紋唐草金襴

一文字 淺黃地葵御紋唐草金襴

風帶

軸 唐木

箱 白桐銀鑲紫紐付

内 淺黃羽二重服紗包

上箱 淺黃絹張打掛包絹紐付

24

常憲院様ヨリ御拝領

一 横物紙地御掛物 堅五尺式寸九分 一幅

横式尺七寸九分

常憲院様御筆

主敬 文字

御名乗御印有之

上下 白地牡丹唐草紹金

中 茶地葵御紋寿字唐草金襴

一文字 絹地葵御紋唐草金襴

風帯

軸 唐木

箱 白桐銀鑲紫紐付

内 浅黄羽二重服紗包

上箱 浅黄絹張打掛包絹紐付

25

常憲院様ヨリ御拝領

一 竖物絹地御掛物 堅七尺 一幅

横式尺式寸式分

常憲院様御筆

寿老人鶴鹿画 薄彩色

御名乗御印有

上下 白地牡丹唐草紹金

中 紺地葵御紋菱地紋金襴

26

一文字

萌黄地牡丹唐草金襴

風帯 象牙

箱 白桐銀鑲紫紐付

内 浅黄羽二重服紗包

上箱 黒蠟色塗銀錠前附 べんがら嶋袋二入

常憲院様ヨリ御拝領

一 横物紙地御掛物 堅四尺三分 一幅

横式尺五寸三分

常憲院様御筆

敬文字

御名御印共無之

上下 茶地雨龍菊地紋金襴

中 紺地牡丹唐草金襴

一文字 浅黄地葵御紋金襴

風帯

軸 白石

箱 白桐銀鑲紫紐付

内 浅黄縮緬服紗包

上箱 黒蠟色塗銀錠前付

27 一物 地御掛物

一幅

有徳院様御筆

架鷹画

上下 茶地大紋海黄気

中 紺地中紋純子

一文字 白地菊金襴

風帯

軸 白角

箱 白桐鑲 萌黄紐付

内 浅黄服紗包

(紙片1)

安永二癸巳年五月
從御手元御下ケ被遊
御封之從入置候可申旨
被 仰式別入置申候

(紙片2)

有徳院様御筆

架鷹御画 一幅

上下—

— — — — —

右之通御自筆二而

御下書二候御仕候得共

外認候振二認可事候

奉伺候

右之通相知不申候

御封也

從入置申候二付上候

書入可申候

堅共 横共 彩色共

墨画共 絹地共 紙地共

鑲イカニ

28

一 権現様御筆

但薬法書付也

29

一 権現様御判物

但濃州久遠寺江被下候御書也

30

一枚

一枚

一 権現様御書巻物 堅九寸四分 一卷

横長サ三尺四寸壹分

御名乗御判有

宛所奥田参河守殿下有

表紙赤地葵御紋菊唐草金欄紫紐付

表具絹地金粉鶴亀松竹之画

裏鳥の子紙金砂子

軸水晶

箱白桐 内浅黄服紗包

31

一 権現様御叙爵宣旨

永禄九年十二月廿九日下有

32

一 台徳院様御筆

扇地紙金地秋野画

哥 四首有

(紙片3)

地合不分明

上書記可認

33

一 大猷院様御筆御掛物

横壹尺五寸一分

堅四尺五寸式分 一幅

但色紙古歌黄きくやへいろに

地紙鳥の子

上下 萌黄シケ

中 白地金雨龍

一文字 浅黄地唐草金欄

風帯 右同

軸 象牙

34

一 巖有院様御筆堅物

梅花文字

地紙唐紙

御名印共無之

35

一 文照院様御遺書之写

正徳二年辰十月十七日

秋元但馬守殿ニ而御渡写与有之

36

右八品黒蠟色塗一箱二入藤色海黄服紗包

常憲院様ヨリ御拝領

一 唐紙横物麟鳳之文字

常憲院様御筆

御名乗御印有

箱 白檜銅錠前付

一枚

一枚

一枚

37

禁裏様ヨリ御拝領

一 伊勢物語

壹冊

物語 中院大納言通躬御筆

外題 近衛撰政家熙公御筆

宮銘 三條西中将公福朝臣御筆

38

右同

一 青貝御卓

39

右同

一 大井河御硯箱

(紙片4)

右三品不拝見候ニ付外御願ニ相成候と
 相伺候處外願ニ不相成
 御手元ニ有候え共 仰出ニ付此処ニ記ス
 尤古帳ニ記有候也 上書寸法其外可改記

貳番御長持

桐春慶塗鉄金物

40

一 唐紙横物 思無邪文字

一枚

後水尾院宸筆 右筆了音

極札有

御名印無之 (但元帳ニ極札事

不拝見

箱白桐

真塗鑲萌黄紐付

41

一 唐紙横物 壽之字

普明院宮御筆

御名有之

一枚

42

一 奉書紙懷紙

大聖寺宮御筆

題 松契遐年

哥 色か邊ぬ

御名印無之

一枚

43

右二品黒蠟色塗箱ニ入煮黒メ鑲萌黄紐付

禁裏様ヨリ

一 大高檀紙懷紙

詠 初春待花和歌

御製

ま地わひて

箱 白桐鑲銀透シ内真鍮

白蛇腹打紐総け付

一枚

44

法皇様御懷紙下一同御拝受

一 大高檀紙懷紙 公家衆六拾人詠哥 六拾枚

筆者別紙書付有

春日同詠寄巖祝言和哥

箱 白桐

45

一 大高檀紙懷紙 一枚

普門院宮御筆

詩 長生殿

歌 萬代と

御名有之

46

女二宮様ヨリ被進

一 堅物絹地彩色画 恠二鶴 二枚

竹二鶴

岡嶋前宰相殿御筆御印之

47

一 堅物絹地恠梅之画讚 二枚

画 岡嶋宰相御印有

讚 前撰政鷹司関白

此ころは

幾世とも

筆者別紙書付有

48

敬法門院様ヨリ被進

一 十二月和歌色紙 鳥の子紙 拾二枚

地白金雲龍形

堅六寸一分 横一尺

公家衆寄合書 筆者別紙書付有

49

右同 八枚

一 西湖八景哥色紙 八枚

白地金雲龍形唐花青海波菊形

鳥の子紙

公家衆寄合書 筆者別紙書付有

50

法皇様ヨリ香ノ玉ニ添御拝領

一 短冊 鳥乃子紙白地 五拾枚

筆者別紙書付有

題左通

梅始開 関花 恠残雪 冬地儀

千鳥 夕納涼 炭竈煙 更衣

月光映水 水邊蛙 花雲 菽露

夕立 田稻妻 野外月 忍戀

伙林帯 雲雀 沢邊春駒 早秋

草花早 寄月恋 山家 嶋漁客

寄木戀 朝春月 秋田 蚊遣火

横末開 紅葉 春駒嘶 水江鷺

疎道薦 湖雪 谷落葉 見月

竹露 寄鳥恋 山家嵐 緑樹蟬

池水鳥 晚鐘 寄忝祝 江上菘

朝早苗 花交忝 恨久戀 初厂

洲鶴 夏河

右六品白桐箱入銀鑲紫紐付

51

普明院宮様ヨリ被進

一 西湖八景 画歌 筆者別紙書付有 拾六枚

画八枚 公家衆寄合書絹地薄彩色御印有

色紙八枚公家衆寄合書鳥の子紙白地金切箔

雲形草花

52

林丘寺宮様ヨリ享保六丑年二月七日被進

一 十二月花鳥哥色紙 拾貳枚

地白鳥の子紙金若杏梅根蕪形

筆者別紙書付有

53

林丘寺宮様ヨリ己二月廿四日トアリ

一 十躰和歌画 貳拾枚

画拾枚彩色石山前宰相師香卿御筆御名印有

色紙拾枚白地金竹雲形公家衆寄合書

画哥筆者別紙書付有 画唐紙裏打

54

林丘寺宮様ヨリ被進

一 三拾六人哥合 五條三位御筆 一冊

白紙鳥ノ子

表紙行成紙浅黄忍草

表紙裏鳥のこ紙金切箔

外題 赤紙清水谷宰相御筆

筆者別紙書付有

堅八寸一分 横五寸九分

55

右同 二通り

一 新六哥仙色紙鳥の子 拾貳枚

六枚 桃色金雲形龍形忍草形

姫宮寄合書

六枚 五色金梅打枝雲形 公家衆寄合書

但桃色二白一黄一浅黄一萌黄一

右五品白桐箱入

56

禁裏様ヨリ享保八卯四月二日御能之節御拝領

一 西湖八景色紙詩哥 公家衆寄合書 八枚

絹地二枚續キ金籠形 筆者別紙書付有

内

三枚半分黄ト赤 三枚同赤ト白 二枚同藤色ト浅黄

57

禁裏様ヨリ御拝領

一 近江八景画 彩色絹地 八枚

石山三位師香卿御筆御名印有

右二品白檜箱入

享保六七月廿五日當座御會トアリ

内

法皇様 御製式枚 公家衆寄合書廿八枚

右鳥の子紙

別紙題書アリ左ノ通

58

普門院宮様ヨリ被進

一 西湖八景色紙 歌 公家衆寄合書 八枚

鳥の子紙金地雲形青海波 筆者別紙書付有

柳漸低 竹裏鶯 春曙 挿頭花

河邊款冬 首夏 雲間郭公 慮橘風

旅五月雨 納涼 朝草花 胡江虫

遠廉 暁月 海邊擣衣 時雨過

夕落葉 野外寒草 閑中雪 歳暮

未言戀 宿邊々 惜別々 遇不逢々

欲絶々 岌竹 磯浪 山家雲

59

大聖寺宮様ヨリ被進

一 近江八景色紙 歌公家衆寄合書 八枚

鳥の子紙白地金雲形切箔菊 筆者別紙書付有

右二品白桐箱入 銀鑲萌黄紐付

旅宿嵐 寄道祝世

箱 白桐 萌黄糸真田折紐付

紐通シ銀金物

60

伏見姫宮様ヨリ己三月五日被進

一 近江八景色紙 八枚

哥八人寄合書 筆者別紙書付有

鳥ノ子紙地金雲龍形菊形五色

桃色二黄二浅黄二白一萌黄一

箱 白桐

62

法皇様ヨリ御拝領

一 十二月花鳥哥色紙 二通り 廿四枚

鳥ノ子紙金雲龍形菊唐草青海波

筆者別紙書付有

63

右同

一 百人一首色紙 百枚

鳥ノ紙金龍形地紋雲母形青海波立波有

61

禁裏様ヨリ享保十己三月七日御末廣ト一同御拝領

一 御哥合短冊 三拾枚

64 一 古六歌仙 筆者別紙書付有 六枚

鳥ノ子紙金雲形龍形菊花形

筆者別紙書付有

65 一 五色和哥色紙 五枚

鳥ノ字紙地白金龍形雲形忍草

同 地黄右同

同 地浅黄右同

同 地桃色右同

同 地萌黄右同

筆者別紙書付有之

66

敬法門院様ヨリ被進己八月四日

一 十躰和哥 鳥ノ子紙 拾枚

地白二枚金雲形龍形こぼれ梅

地黄二枚右同

地花色二枚右同

地萌黄二枚右同

地桃色二枚右同

筆者別紙書付有之

67

一 西湖八景色紙 鳥ノ子紙 八枚

68

地白金雲形龍形撫子

哥筆者別紙書付有

右六品白桐箱入 茶平打紐付

禁裏様ヨリ御拝領

一 竹取物語 箱上出二禁裏様ヨリト有

古帳二林丘寺様ト有之 一冊

堅八寸二分 横六寸

中山大納言兼親卿御筆

外題

九條関白輔實公御筆

笥銘

清岡侍従致長朝臣御筆

鳥ノ子白紙

表紙茶地寶尽唐草金欄

同裏鳥の子金雲形

筆者別紙書付有

紫羽二重服紗包

箱 白桐几帳面金粉

上書金粉銀鑲紫紐付

浅黄羽二重服紗包

69

女一宮様ヨリ被進

一 百人一首 堅八寸二分 一冊

横六寸

冷泉中納言為久卿御筆

外題

醍醐大納言冬熙卿御筆

白紙鳥の子

表紙萌黄地鷹二扇草花金毛留

同裏鳥の子紙蔦金雲形砂子

外題絹赤地金雲形

筆者別紙書付有

浅黄羽二重服紗包

箱 白桐銀色付金物紫紐付

右二品二箱白桐之上箱二入木綿真田紐付

70

右同

一 百人一首 堅八寸一分

一冊

横六寸

武者小路前中納言實陰卿御筆

外題

二條左大臣綱平公御筆

筥銘

阿野中将師季朝臣御筆

白紙鳥ノ子

表紙白茶地花菱稻妻形襦袢

同裏鳥の子紙浅黄地布目金雲形

外題赤地絹金雲形菊唐草

紫羽二重服紗包 筆者別紙書付有

箱 白桐銀鑲紫紐付

71

親王様ヨリ被進

一 自讃歌 堅八寸一分

横六寸

花山院大納言常雅卿御筆

外題

九條前関白輔實公御筆

筥銘

清岡少納言致長朝臣御筆

白紙鳥の子

表紙茶地菊唐草金襴

同裏鳥の子紙金切箔砂子海草氣カ

外題赤地絹金雲形

筆者別紙書付有

紫服紗包

箱 白桐銀鑲紫紐付

右二品白ひは上箱二入

72

禁裏様ヨリ享保三戌年三月朔日於禁裏

御料理御頂戴之節御拝領

一 三部抄 堅八寸一分 横六寸

三冊

詠哥大概 二條右大臣吉忠公御筆

百人一首 一条左大臣兼香公御筆

未来記 武者小路大納言實蔭卿御筆

外題 前撰政家熙公御筆

宮銘 阿野中将師季朝臣御筆

白紙鳥の子

表紙紺地唐花繫キ飛金毛留

同裏鳥の子紙金雲形蝶鳥

外題赤絹地金雲形

筆者別紙書付有之

紫羽二重服紗包

箱 白桐銀鑲紫紐付

73

普明院宮様ヨリ享保十己二月廿四日被進

一 三部抄 堅七寸九分 横五寸九分 三冊

詠哥大概 八條左少将隆英卿御筆

百人一首 石山前宰相師香卿御筆

未来記 右同

白紙鳥の子

表紙浅黄地花菱繻玢

同裏金布目紙

外題紙桃色金雲形

筆者別紙書付有

右二品一箱白ひは上箱二入

74

法皇様ヨリ御拝領

一 新後撰集 堅八寸三分 一冊

横五寸八分

外山前中納言御筆

外題近衛前撰政家熙公御筆

筆者別紙書付有

白紙鳥の子

表紙薄茶地蝶花毛家

同裏絹地金雲形菊

外題赤絹地金雲青海波形

箱 白桐

内浅黄羽二重服紗包

75

一 唐本四書要達 堅八寸四分 全部 二帙入

横五寸三分 拾四冊

表紙 茶唐花紋紗

閉糸白

外題白絹

帙表萌黄地梅二波緞子

同裏鳥ノ子紙金砂子

こはぜ鼈甲紫紐付

紫絹服紗包

箱 白桐茶糸真田打紐付

紫服紗包

上箱 黒蠟色塗銅錠前附

76

伏見宮様ヨリ享保六丑二月十六日被進

一 西湖八景手鑑折本 堅九寸 横七寸四分 一帖

厚サ七分

哥 八人寄合百書

色紙 白地金雲龍形檜扇地紙鳥ノ子

折本 地白雲母地紙

同裏 金切箔

表紙 紺地菊形金襴

同裏 絹地金雲形忝ニ草花

外題 白絹地金青海波麻の葉雲形

四方木口金

筆者別紙書付有

浅黄羽二重服紗包

箱 白桐萌黄糸真田打紐付

紐通シ銀座煮黒メ

77

禁裏様ヨリ子十月廿一日御拝領

一 詠歌大概 堅八寸二分 横五寸九分 一冊

紙白地鳥ノ子 筆者別紙書付有

醍醐大納言昭尹卿御筆

外題

近衛撰政家熙公御筆

表紙萌黄地唐草ニ鳥金襴

同裏金雲形絹地

外題赤地絹金雲形

紫羽二重服紗包

箱 白桐銀鑲紫紐付

上箱 白桐木錦真田打紐付

78

親王様ヨリ被進

一 西湖八景巻物 堅一尺四分

八人寄合書

外題 九條輔實公御筆

筥銘 八條少将隆英朝臣御筆

白紙鳥の子金雲形藍墨流シ

裏 金切箔

表紙紺地唐花繫キ金襴

同裏鳥の子金雲形

外題地白絹金雲形

軸 象牙

紐 啄木

筆者別紙書付有

浅黄羽二重服紗包

箱 白桐銀鑲紫紐付

上箱 白ひは

79

法皇様ヨリ己三月御暇之節御拝領

一 廿一代集巻頭和歌巻物 堅一尺三寸 一軸

前撰政家熙公御筆 別紙書付有

紙 鳥の子金雲形龍形藍墨流シ

裏 金銀切箔砂子

表紙絹地梅枝丸地紋菱金欄 梅花形銀

金物紫付

同裏金布目紙

外題赤地絹金雲形唐草

軸 象牙

箱 白桐煮黒メ透シ中真鍮金物

内 浅黄羽二重服紗包

80

法皇様ヨリ享保十己三月二日御暇之節御拝領

一 源氏十二月之詞巻物 堅九寸八分 一軸

拾式人寄合書

外題 九條関白輔實公御筆別紙書付有

紙 鳥の子墨流シニ金龍形アリ

裏同紙蝶鳥画金かすり雲形

表紙浅黄地舞鶴ニ唐花金欄

同裏絹地彩色梅画金砂子

外題赤絹地

軸 黒檀

81

箱 白桐鑲銀透中真鍮萌黄紐付

内 浅黄羽二重服紗包

法皇様ヨリ享保七寅八月廿七日御院来之節御短冊五拾枚一同

御拝領

一 香玉

内

沓 紫紐総サ付両方銀菊座付黄紙二包

紐長サ四尺四寸 総サ長三寸四分

沓 紅紐総サ付両方銀菊座付青紙包

紐寸右同 総サ寸右同

沓 紅紐総サ付

紐寸 総サ寸

右白桐箱二入 箱損シ有

82

禁裏様ヨリ享保十己三月七日御短冊三拾枚一同御拝領

一 御末廣

内沓本左之通

一 表金地紙雲形極彩色画

林和靖 鶴 唐恣ニ薦 山水

右上縁り赤地ニ金粉寶尽

左上縁り赤地ニ金粉花形細小形

一 裏金地紙雲形極彩色画

瀧ニ竹 筍

式本

右 上縁り 赤地金粉菱繫キ
左 上縁り 唐花唐草
骨 白 要 黒

一 壺本左之通

表金地紙雲形極彩色画

太公望 木立 山水

右 上縁り赤地金粉花輪違窠之内唐花

左 之縁り赤地金粉丁子繫キ唐草

一 裏金地紙雲形極彩色画

秋野

右 上縁 赤地金粉紅葉流シ

左 上縁 赤地金粉亀甲繫キ

骨 白 要 黒 片損シ

83

一 香包

但

一枚

拾式枚重紙縁五色

金 銀 萌黄 赤 黒

両面左二 半分金地塩竈地紋

半分銀地二右同

右二品白桐箱入 木綿真田打紐付

84

常憲院様御成之節御用

一 葵御紋付御室焼御茶碗
輪形 高二寸二分 渡四寸
箱 桐春慶塗木綿真田打紐付

一 御室焼御茶碗

輪形 高一寸九分 渡三寸四分

杉木地蓋添 紫服紗包

箱 杉木地

右大納言様 家治公

寶曆九己卯正月

大福を 召上候御器之

85

壺

壺

(紙片5)

預り

御側役

名前左之通

安原太郎

飯塚権左衛門

波多市之進

山口平兵衛

鈴木弥門

後改定衛門

戸祭十郎左衛門

原才兵衛

河合源六

太塚条左衛門

高七寸七分

手張一寸四分

上下三寸

口横径九寸三分

花配大小

三十一

宣徳鉄御花生

口前後径七寸六分

下横径八寸

安永八巳亥年

下前後径六寸四分

底横径六寸

底前後径四寸七分

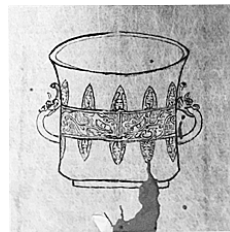
浅黄檜服紗包

白桐箱

浅黄糸真田紐

在とめ煮黒メ

(図)



一 禁裏様 中御門院之御筆

一 法皇様 靈元院之御筆

一 親王様 櫻町院之御筆

安永二癸巳年

六月政

上田御櫓二有之

註

安永三年七月ヨリ

太塚条左衛門

印

(『松印御道具江戸控帳』終)

(1) 宮武慶之「千家中興名物・千歳蒔絵硯箱の行方」国宝・片輪車蒔絵螺鈿手箱と共に『和比』第二二号、表千家不審菴文庫、二〇二〇年、五七―七六頁。

(2) 草間直方著、永島福太郎、原田伴彦監修『茶器名物図彙』下巻、文彩社、一九七六年、六一―八頁。